6月6日

＜コース目標＞

・今日中に要件定義書を完成させる。

・メンバーついて知ろう（中田さん）

午前中の予定：外部設計の講義

要件定義書作成

＜将来的展望＞

管理者側が目安箱等の意見から個人を特定したい時には、メールアドレスなどの個人を特定できる最小限の情報から

＜リーダーより＞

・全員でもう一度名刺管理アプリを共有（今日中）

・要件定義書はスラックへ（講師のフィードバックを待たずに次へ）

・機能設計等で躓いたら、要件定義書の開発の背景

・後に話し合う内容

　・警告文の表示場所について

　　フォーム送信（機能）

デザイン案

・目安箱　表示方法

　・共感数の多い順に表示

　・目安箱の内容をホーム画面に表示する（格言の代わりに）。展望

・メニューバーに常に検索機能がついて回るのではなく、各一覧画面上部に検索機能を実装

実装時利用できそうなシステム（名刺管理アプリ）

・上に戻るボタンの固定

・セレクトボックス